

# この国の歩みを将来への資産とするために

## — 公文書館推進議員懇談会「緊急提言」 —

公文書館制度は、国家と国民の記録を正しく保存する記憶装置  
諸外国と比較して立ち遅れる公文書の管理・保存機関の整備  
年金記録問題・・・記録の消滅・散逸は国家への信頼喪失



政府に対する信頼、国民一人ひとりの現在と将来に安心と希望を与える原点



公文書の管理と保存の体制整備は、民主国家としての緊急かつ重要な政治的課題

### 1. 国の機関における文書管理体制の整備

#### (1) 文書管理法(仮称)の制定

個別・分散化状況を作成から移管・廃棄まで一貫した文書管理体制の実現

#### (2) 公文書整備対策室等の設置

内閣に体制の整備を図るため、公文書整備対策室(仮称)を設け、担当大臣の指定をも視野に

#### (3) 国立公文書館が国の機関における文書管理に関与できる仕組みの構築

国立公文書館が主導的な立場で全ての国の機関が保管する文書に関与できる仕組みの構築

### 2. 国民の知と記憶を集約する公文書管理体制の高度化

#### (1) 歴史公文書等保存体制の拡充

国と地方の歴史資料として重要な公文書等の総合的管理体制の構築

#### (2) 国の機関以外が保有する歴史上重要な文書等の確実な保存と利用

国の機関以外の施設、個人の保有する重要な文書の所在把握

#### (3) 多様な媒体への対応

高度な機能を備えた施設等の整備

### 3. 開かれた公文書館への進展と普及・啓発活動の充実

#### (1) デジタルアーカイブ化の推進

世界最高水準のインターネット技術を通じた情報の発信、ネットワーク化への技術支援

#### (2) 多くの国民に利用される公文書館機能の展開

施設・設備の充実、普及・啓発活動による開かれた公文書館の実現

### 4. 国立公文書館の拡充

#### (1) 国の機関たるべき国立公文書館

独立行政法人としての組織の位置づけをその高い公共性と果たすべき主導的役割に鑑み国の機関へ

#### (2) 国立公文書館の施設・設備の拡充

国立公文書館の霞が関地区への移転拡充計画

#### (3) 国立公文書館の人員増強

人員増強による体制強化、専門人材の養成研修制度の確立

#### (4) 国立公文書館の研究機能充実

研究拠点としての機能の付与

「過去の遺産は将来の実りをもたらす種子である。」(アメリカ国立公文書館)

「先人の築き上げた成果と伝統に学ぶ日本」に



20年、30年後のあるべき公文書館像のグランドデザインを